

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院で造影 CT 検査を受けられた患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院中央放射線部では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

造影剤モレ検知サポートシステムの有用性の検討

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院中央放射線部 副主査 西山卓志

3. 研究の目的

造影剤モレ検知サポートシステムの有用性について調査し、皮膚障害に至る多量の漏出を防ぐことを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

平成25年1月1日から平成28年8月31日までの期間中に、当院において造影 CT 検査を受けられた方が対象です。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、造影剤モレ検知サポートシステム使用の有無、年齢、性別、体重、血管外漏出の有無と量、造影剤の注入速度、留置針の太さに関する情報です。

(3) 方法

「(2)利用させて頂く情報」の各項目についてデータ解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

本研究は中央放射線部の運営資金で実施します。また利益相反状態にある企業等はありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院中央放射線部 西山卓志

TEL : 073-447-2300 FAX : 073-441-0512

E-mail : t-nishi@wakayama-med.ac.jp